

ホールと 音響

講座＋音響体験

体感して分かる ホールの性格による 響きの違い

音は目に見えない生き物です。「音が良い」、「セリフが聞き取りやすい」などホールをめぐる音響の話題は尽きません。ホールで行なわれる舞台芸術活動は幅広く、求められる性能も多様です。

例えば、音楽といっても、クラシック音楽とポップス音楽では音の作り方も求められるホールの音響も異なります。クラシック音楽でもオーケストラとオペラでは求められる音響・空間・技術全てが異なります。演劇や舞踊についても同様のことが言えます。

そうした違いを認識しながら、多様な舞台芸術活動を満足させる音環境を創ることが、ホール整備においては重要な課題になります。音は空間・時間・距離によって変化するものであり、建築空間・デザインと深く結びついています。

そこで、音響設計者として豊富な経験を持つ(株)永田音響設計の小口恵司さんのお話を通じて、ホールの音環境がどのように創られているのかを知っていただくとともに、最新の電気音響技術である「音場支援システム[※]」を用いて、ホールの性格による音の聴こえ方の違いをご自身の耳で体感いただきます。

※音場支援システムとは

最新の電気音響技術を用いて、室内の響きや空間の広がり・音量感などの聴感印象を仮想的に変化させるシステムです。今回は、エル・パーク仙台 スタジオホールにこのシステムを設営し、実験を行います。全く違うホールにいるような聴感印象を持たれるかもしれません。

- 講師 : 小口 恵司 (株)永田音響設計代表取締役社長、東京工業大学特任教授、音響工学研究者)
実験演奏協力 : 宮崎 博 (仙台フィルハーモニー管弦楽団第1ヴァイオリン首席奏者)
実験演技協力 : 渡部ギユウ (役者・演出者)
コーディネーター : 本杉 省三 (日本大学名誉教授、劇場計画研究者)

日時 : 令和2年2月1日(土曜日) ※2回開催しますが、両回とも同じ内容です

第1回 : 13:00 開始 (12:30 開場)

第2回 : 15:30 開始 (15:00 開場)

会場 : エル・パーク仙台 スタジオホール (仙台三越定禅寺通り館6階)

定員 : 各回100名 (事前申込制・先着順) ※申込方法は裏面をご覧ください。

音楽ホール関連企画「ホールと音響」講座＋音響体験

■登壇者プロフィール



小口 恵司 (株)永田音響設計代表取締役社長、東京工業大学特任教授、音響工学研究者)

九州芸術工科大学大学院修了。(株)永田穂建築音響設計事務所(現(株)永田音響設計)に入社。コンサートホールをはじめとする様々な空間の設計に音響コンサルタントとして参画するとともに、音響シミュレーション技術の開発にも携わる。福島市音楽堂、水戸芸術館、東京芸術劇場、京都コンサートホール、Helsinki Music Centre、上海交響楽団ホール、Elbphilharmonie など多くのプロジェクトに参画。博士(芸術工学)。



宮崎 博 (仙台フィルハーモニー管弦楽団第1ヴァイオリン首席奏者)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。第3回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール入選。藝大在学中に仙台フィルハーモニー管弦楽団のオーディションに合格し卒業と同時に入団。現在、同団第1ヴァイオリン首席奏者。



渡部ギユウ (役者・演出者)

演劇公演の企画やフリーの俳優として活動中。2014年より一人語り「東北物語シリーズ」を展開中。社会人向けの「朗読クラブ」「演劇クラブ」を開講中。日本演出者協会会員。SENDAI座☆プロジェクト所属。YONEZAWA GYU OFFICE 代表。



本杉 省三 (日本大学名誉教授、劇場計画研究者)

大学助手勤務の傍ら、文化庁において第二国立劇場設立準備に携わる。ベルリン自由大学演劇研究所(DAAD奨学生)、ベルリン・ドイツオペラ及びシャウピューネ劇場研究員。劇場建築に関し計画から運営までの総合的な研究を行う。新国立劇場、愛知芸術文化センター、新潟りゅーとびあ、Kunstlinie Almere、まつもと市民芸術館、台中国家歌劇院、鶴岡市文化会館など多くのプロジェクトに参画。工学博士。

■申込 令和2年1月8日(水曜日) 10:00 から受付開始

定員に達した段階で受付を終了します

○下記宛先へ電話または電子メールにより申し込んでください。

電話番号：022-214-6156 (仙台市文化振興課)

メールアドレス：sim004120@city.sendai.jp

○申し込みにあたっては、下記内容をお知らせください。

代表者の ①氏名(フリガナ) ②住所 ③電話番号

④同行者の氏名(4名まで) ⑤ご希望の回

■注意事項

- ①演奏中、実験中などは途中入場・退場ができません。途中休憩はございません。
- ②実験の都合上、場内を暗くする場合があります。その間は場内の移動などはできません。
- ③実験の都合上、未就学児童の方は参加できません。
- ④階段式の椅子を使用します。介助の必要な方、車椅子ご利用の方は申込み時にお伝えください。

■会場アクセス

エル・パーク仙台 スタジオホール
〒980-8555 仙台市青葉区一番町4-11-1
仙台三越定禅寺通り館6階
地下鉄南北線「勾当台公園駅」下車
(南1番出口連結)

問合せ：仙台市文化観光局文化振興課 022-214-6156